

NEWS LETTER VOL. 30 MAR 2025 NCGM HRC-GH

令和6年度年次報告書 (2024 Annual Report) が公開されました



[CONTENTS]

ディレクター・メッセージ、事業の目的と概要、活動実績 (採用事例、人材登録・検索システムの進化と登録者の現状、候補者支援、次世代国際保健リーダーの探索プロジェクト、調査研究、広報啓発、イベントカレンダー)、ガバナンス、資料 (リーフレット、ニュースレター)

センターでは2017年の創設以来、毎年年度報告書を作成してきました。今回の令和6年度版は通算で8冊目となります。この間、若手を中心にグローバルヘルス人材が確実に増えてきたことは頼もしい限りです。本年度は、グローバルヘルスをとりまく環境の急激な変化が起こり、国際保健人材の拡大や能力強化のため当センターが従来から実施してきた取り組みをもとに、激化する競争への対応と新たな人材プール開発に新たな試みを開始しました。報告書の目次は左記のとおりで、全文は以下のリンクから見る事ができるので高覧下さい。

▶ https://hrc-gh.ncgm.go.jp/document/Annual_Report

最後になりましたが、活動報告が出来たのは、当センターの活動に日頃よりご理解頂いております関係各位のご協力とご鞭撻の賜物です。ここに厚く御礼申し上げます。

Go Gavi、Go GF、SNS Seminar 報告

Go Gavi Seminar

2025年1月9日にオンラインで開催された本セミナーには「Gaviでのキャリアに触れるチャンス」がテーマで、226名の応募がありました (参加率約50%)。座談会形式で現役職員6名がキャリア形成や採用試験、業務内容などを語り、質疑応答も活発に行われました。参加者の80%からGaviでの就労関心を高めたとの回答があり、座談会形式の有効性が確認されました。

Go Global Fund Seminar

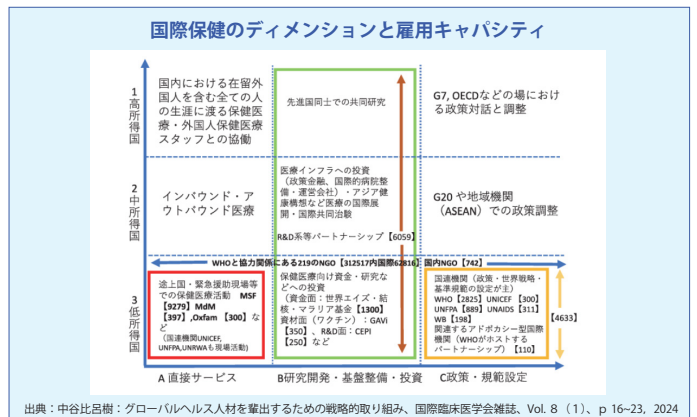
2024年2月7日にオンラインで開催された本セミナーでは「Global Fundでキャリアを築くチャンス！」がテーマで、223名の応募がありました (参加率約50%)。GFの重要性や日本の関与についての講演、人事担当者からの採用プロセス説明、質疑応答を通じ、参加者はGFでのキャリアイメージを具体的に得ることができました。

SNS Seminar

2025年3月17日と24日の2回連続で開催された本セミナーでは、LinkedInの専門家やゲストを招き、SNSを活用した自己ブランディングや就職活動の具体例について学びました。現代の就職活動でSNSの重要性が増す中、有益な内容として参加者に好評を得ました。記録動画は、センターHPから1か月の期間限定で現在視聴可能です。

グローバルヘルス人材 Update — 厳しさを増す雇用状況 —

21世紀に入ってからグローバルヘルス分野へ振り分けられる資金量は一貫して増え2000年の143億ドルから2021年の840億ドルのピークを迎えたのち減少に転じ、2023年は646億ドルと凡そ25%減少し、更に減少を続けていると考えられています。その要因は、COVID-19パンデミックが終息したことに加え、環境問題、移民対策、ロシアによるウクライナ侵襲等による資金の競合が増したこと、更には、欧州諸国における政権交代に伴う対外的なコミットメントの後退などがあったと説明されています。そして、米新大統領の誕生によるWHO脱退やUSAIDの大幅な縮小などが決定打となって、政府からの保健援助費に多くを依存する機関の財政困難が一挙に顕在化しています。多くの機関において人件費は主要支出項目であるため、その抑制が不可欠と思われれます。例えば、グローバルヘルスに関わる人材数を当センターが調査した下図によると5000人弱の国連機関職員が第一波の人材調整に見舞われることと予測されます。事実、当センターの人材登録システムに掲載された空席情報を確認すると国連機関、特に、保健関係の雇用先としては最大手のWHOからの公募情報が減少しています。また、同機関は①新規募集の抑制、②非常勤雇用職員の延長中止と常勤職員の任期更新期間を1年に短縮、③早期退職の推奨などを他の緊縮策とともに職員に通知したと伝えられています。センターとしては人材分野の動向や主要機関の人事政策の変化の把握に努め、我が国の人材が国際機関で活躍できるように支援する戦略を考えてゆくこととしています。また、関連情報の発信も強化していく所存です。



お知らせ

- センター創設以来、その活動に大きな貢献をされてきた地引英理子 (人材情報解析官 / 上級研究員) は 2025年3月31日をもって退職します。それに伴い、個別的な相談・指導は、当分の間休止させていただきますのでご理解ください。また、後任者を募集していますので、ご関心がある方は、次の募集要領をご覧ください。
▶ https://hrc-gh.ncgm.go.jp/files/uploads/20250206_p_recruitment.pdf
- 当センターをホストしていただいている国立国際医療研究センター (NCGM) は 4月1日より国立健康危機管理研究機構 (JIHS) に発展します。これに伴い、ドメイン名も変わります。新しいセンターのメールアドレスは、HRC-GH@jihsgo.jp となります。